

第22回市民球技大会開催要項

1. 趣 旨

各種競技を通して市民の健康づくりの輪を広め、お互いの親睦を図るとともに、明るく豊かなまちづくり運動を推進する。

2. 主 催

竹田市・竹田市教育委員会・竹田市スポーツ協会

3. 後 援

竹田市軟式野球連盟・竹田市ソフトボール協会・竹田市卓球連盟・
竹田市ソフトテニス連盟・竹田市バドミントン協会・竹田市ゲートボール協会・
竹田市グラウンドゴルフ協会

4. 期 日

令和8年6月14日（日）

5. 種目・会場

- ①軟式野球 （竹田丸福スタジアム・飛田川野球場）
- ②ソフトボール （竹田丸福多目的広場A・Bコート）
- ③混合ミニバレーボール （直入 B&G 海洋センター体育館）
- ④卓 球 （竹田市立豊岡小学校体育館）
- ⑤ゲートボール （すぱーく久住）
- ⑥ソフトテニス （竹田丸福テニスコート）
- ⑦バドミントン （竹田市体育センター）
- ⑧グラウンドゴルフ （竹田市直入総合運動公園多目的広場）

6. 参加資格

竹田市に在住する社会人及び学生。生徒(中学生・高校生)は除く。

但し、ふるさと選手として市内の中学校を卒業した市外居住者は、出身地から出場することができる。競技毎のふるさと選手数は以下のとおりとする。（目安として各競技出場選手の1割を四捨五入し算定）

- ① 軟式野球 （2名）
- ② ソフトボール （2名）
- ③ 混合ミニバレーボール （2名）
- ④ 卓球 （1名）
- ⑤ ゲートボール （1名）
- ⑥ ソフトテニス （1名）
- ⑦ バドミントン （1名）
- ⑧ グラウンドゴルフ （1名）

※大学生又は専門学生で満18歳以上のものは学生とみなす。

※休暇で帰省した競技者の参加は認めない。

チームは地域・地区体育（スポーツ）協会単位で編成する。

参加資格を居住地又は出身地とする。(居住地を優先する。)

(但し、他地域からの選手も当該地区と協議の上、当該地区が認めた場合は参加を許可する。)

2種目以上に重複出場してはならない。

不正出場した場合は、即時没収試合とする。

満年齢は、令和8年4月1日現在とする。

7. 参加申込

令和8年5月27日(水) 17時締め切りとする。

所定の申込書により各地域・各地区体協(スポ協)取りまとめの上、社会教育課に提出すること。

ゲートボール競技は地区2チーム、その他は地区1チームとする。

8. 抽選会

令和8年6月1日(月) 主催者による代理抽選を行い、代表者に通知する。

9. 開会式

開会式は各会場で行います。各競技場毎に監督(代表者)による監督会議を実施する。
(野球は8:15～、その他競技は8:30～)

10. 閉会式

各会場において競技終了後行う。

11. 傷害事故

競技中の事故においては、市条例のスポーツ傷害見舞金及び市民災害補償保険の範囲内とする。(スポーツ安全協会傷害保険及び1日保険等に加入することが望ましい。)

12. 雨天措置

雨天時は、屋外競技は中止とする。(小雨決行)

大会当日は6時30分迄に態度決定する。

警報発令時は原則大会を中止する。

大会当日事務局 竹田丸福陸上競技場事務室 TEL 63-4980

13. その他

①会場内での禁煙を厳守すること。

②ゴミ等は必ず責任をもって持ち帰ること。

③会場周辺の路上駐車は厳禁とする。

④抽選会結果及び大会成績については、竹田市公式ホームページにて速やかに公表する。

14. 競技要項

各種目の競技について別紙のとおりとする。

(1) 【軟式野球】

会場：竹田丸福スタジアム（竹田市民球場）・飛田川野球場

①チーム編成

20名以内、年齢は問わない。

※バッテリ以外の守備に、ふるさと選手及び学生1名の出場を認める。

②競技規則

規則は日本軟式野球連盟規則に準ずる。

指名打者制度は導入しない。

試合時間は5回戦、70分以内とし、60分を超えて新たな回には入らない。

同点の場合は判定戦とする。（無死1・2塁で継続打者から）

ユニフォームナンバーを必ずつけること（0番から99番の番号で重複しないこと）

③審判

各チームは塁審、及びボールボーイとして必ず2名を出し、前の試合の塁審、ボールボーイをする。なお、決勝戦については、準決勝の敗者のチームが行う。

④試合球

軟式M号ボールとする。

⑤服装

ユニフォームを着用し、キャッチャーはレガースを着用すること。打者、走者、ベースコーチについてはヘルメットを着用のこと。

⑥表彰

2パートにわけ、パート優勝とする。

⑦試合方法

トーナメント方式とする。

⑧グラウンド整備

その都度試合を終えたチームは必ずグラウンド整備を行う。

(2) 【ソフトボール】(ファーストピッチ)

会場：竹田丸福多目的広場A・B（竹田市総合運動公園内）

①チーム編成

20名以内とし、40歳以上3名、30歳代3名、30歳未満3名（学生可）を常時出場させること。高年代者は低年代区分の者に代わって出場できる（年齢の繰り下がり認めず）。女性はどの年代としても出場できる。

②競技規則

（公財）日本ソフトボール協会2026年度オフィシャルソフトボールルールとする。DP制、RE制を採用する（DPを使う場合、FPは同年代の者に限る）。試合は7回戦60分以内とし、50分を越えて新たな回には入らない。

試合時間内に勝負が決しない場合は監督による抽選を行う。コールドゲームは5回以降7点差とする。決勝戦も採用する。

女性及び60歳以上の男性が投手の時は投球距離を13.11mとする。

年代番号をユニフォームナンバーとして必ずつける（女性は10番台とする）。

金属スパイクは禁止、ゴムポイントスパイクは認める。

キャップを必ず着用すること（麦わら帽子等は不可）。

③審判

チームごと2名出し、前試合の塁審、ボールボーイを行う。ただし、決勝戦については準決勝の敗者チームが行う。

④試合球

日本ソフトボール協会検定3号球を使用する。

⑤表彰

2パートにわけ、パート優勝とする。

⑥試合方法

トーナメント方式で行う。

⑦グラウンド整備

その都度、試合を終えたチーム全員で行う。

※DP制について… DPは、打撃専門のプレーヤーであって、どの守備者につけてもかまわない。DPを採用する場合は、試合開始前にその旨を打順表に記載し、その打順は試合中変更不可。

(3) 【混合ミニバレーボール】

会場：直入 B&G 海洋センター体育館

①チーム編成

1 チームの登録人数は、8 名以上 16 名以内とする。

※学生の参加は、1 チームにつき 1 名のみ認める。

②試合出場メンバー（常時出場の条件）

試合中は、常に以下の条件を満たすメンバーがコート内に出場していること。

女性：4 名以上（うち、2 名以上は 40 歳以上であること。）

40 歳以上の男性：2 名以上

ただし、この枠（男性 40 歳以上）は 40 歳以上の女性が代わりに出場してもよい。

③競技規則

試合形式 3 セットマッチ（15 点先取）

10 名～12 名によるベンチローテーション制

（8 名でエントリーしているチームは 8 名のローテーション可）

リンクリーグ予選後、上位 4 チームが決勝トーナメント進出

コート・用具 コート：18m × 9m / ネット高：2.10m

使用球：ソフトミニバレーボール（円周 78cm）

タイムアウト 各セット 30 秒間

識別（ビブス着用） 40 歳以上の選手は必ずビブスを着用すること

※ビブスは社会教育課で準備します。

④審判

審判方式 参加チームによる相互審判制とする。

審判構成（計 8 名）主審 1 名／副審 1 名／ラインズマン 4 名／得点係 2 名

選出方法 試合を行っていないチームから、各試合 8 名ずつを選出する。

担当試合については、組み合わせ抽選の結果に基づき割り振る。

⑤申し合わせ事項

サーブ 2 回目または 3 回目の打球で相手コートに入れる。

ネットインは「アウト」。

サーブに対するブロック・アタックは禁止（ジャンプ打球はアタックとみなす）。

プレー 3 回以内で返球する（ネットに当たった自球への連続接触はセーフ）。

サーブ権移動時にローテーションを行う。

第 3 セット じゃんけんでサーブ権・コートを決定。

ポジションは第 1 セット開始時の位置に戻る。

その他 タイムアウトは 1 セットにつき 1 回。

判定への異議は「監督」のみ認める。

(4) 【卓球】

会場：豊岡小学校

①チーム編成

10名以内とする（学生は1名のみ参加可）。

②種目

50歳未満・女性・50歳代・60歳以上・女性・50歳未満・ダブルス（6単1複）。

※年齢の繰り下げは認める。50歳未満枠に学生1名参加可。

1チームに全種目の選手が揃わなくても参加可能とする。（勝負については欠場種目が不戦敗となるが2人からの参加も可）

③競技規則

本年度日本卓球ルールに準ずる。1ゲーム5セットとする。

予選リーグは7種目行い、決勝トーナメントは4種目先取とする。

ダブルスはフリーとし、男性は1人のみ重複出場可能とする。

女性はフリーとし、2種目出場可能。

試合は予選リーグ・決勝トーナメント方式で行う。

④審判

相互審判で行う。

⑤試合球

日本卓球協会公認プラスチック球 40mm（白球）とする。3スターボール

⑥服装

背中に地区名、年代番号（女子は地区名）を記入したゼッケンをつけること。

(5) 【ゲートボール】

会場：すぱーく久住

①チーム編成

監督1名・選手7名以内（主将を含む）の計8名以内で構成し年齢性別は問わない。但し、学生は1名のみ。

②競技規則

日本ゲートボール連合規則に準ずる。

③審判

組合せにより審判を割り振る。

④試合方法

予選リンクリーグ・決勝トーナメント方式で行う。パートごとに予選リンクリーグで2試合し、パート優勝したチームが決勝トーナメントへ進む。

（※ゲートボール競技用リンクリーグを使用）

⑤ゼッケン

チーム名・打順を示すゼッケンを前後に着けること。

(6) 【ソフトテニス】

会場：竹田丸福テニスコート（竹田市総合運動公園内）

①チーム編成

1チーム3ペアとし10名まで登録できる。年齢性別を問わない。但し、学生は1名のみ。

※1チーム2ペア（4名）でも参加可能とする。

②競技規則

（財）日本ソフトテニス連盟ハンドブックに準ずる。

③試合方法

地区対抗団体戦とする。1マッチ7ゲームとする。試合は、リーグ戦で行い、上位2チームが決勝トーナメントを行う。

④審判

審判については相互審判とする。

(7) 【バドミントン】

会場：竹田市体育センター

①チーム編成

男女とも最低2名ずつとし、補欠を認める。但し、学生は1名のみ。

②競技種目

男子ダブルス1組・女子ダブルス1組・ミックスダブルス1組とし、男子ダブルス・女子ダブルス・ミックスダブルスの順番で行う。

なお、ミックスダブルスにおいては重複出場を認める。

女性が1名しかいない場合は、55歳以上の男性1名を女性枠として認める。

③試合方法

予選・決勝の方式については参加チーム数で判断する。

④競技規則

日本バドミントン協会規則に準ずる。

試合は予選リーグ21点の1セットとする。

⑤審判

審判については相互審判とする。

線審を2名ずつ次の試合のチームから出す。

決勝戦については、準決勝の敗者チームが行う。

⑥試合球

ヨネックス：ニューオフィシャルを使用。

⑦監督会議

当日現地で、午前8時に監督会議を行います。

(8) 【グラウンドゴルフ】

会場：竹田市直入総合運動公園多目的広場

①チーム編成

各チーム選手6名。(学生は1名のみ参加可)

②試合方法

8ホールの2周り(16ホール)。団体戦とし、6名の合計得点で争う。

③競技規則

日本グラウンドゴルフ協会規則に準ずる。

④その他

各地区からオープン参加を認めるが、団体戦については参加申込のあった6名で行う。

受付を8時00分から行う。